

雨竜町地域イントラネット基盤施設整備事業

注意：本ページの内容は、平成15年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

雨竜町役場に「雨竜町情報センター（仮称）」を整備し、公民館や図書館、学校等を光ファイバでネットワーク化することにより、行政情報提供システムや学校間交流システム等を構築し、住民サービスの向上を図る。

- 整備期間 平成15年度
- 総事業費 約59,000,000円
- 補助金額約 約19,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ(自営)100Mbps
- 接続箇所 6箇所(うち学校接続2箇所)

主なアプリケーション

(1) 行政情報提供システム

行政情報やイベント情報を、ホームページ上で住民や観光客に提供する。

(2) 健康福祉情報提供システム

インターネットを活用した健診、予防接種、健康づくり、生活習慣病などの健康情報のほか、介護サービスや子育てなどの相談を受けるとともに、福祉制度の紹介、手続をはじめとする申請書のダウンロードサービスの提供を行う。

(3) 学校教育支援システム

学校教育における高度情報化の推進、各種教育教材の共有化、ネットワークを利用した学校間交流、ホームページ作成による情報提供、パソコン教室開放による教育情報の推進を図る。

(4) 公共施設予約管理システム

公共施設を一元管理することにより、町内公共施設に設置した住民共用端末や自宅のパソコン、公共施設のどの窓口でも施設の利用状況、予約受付が行うことができる。希望者（団体）にはID番号を割り当てインターネット上で予約受付を行うことができる。

イメージ図

